

花祭り（灌仏会：かんぶつえ）

4月8日のお釈迦様の誕生日を指しますが、このお釈迦様は生まれて直ぐに、7歩歩まれて「天上天下唯我独尊、三界皆苦我当安之（てんじょうてんげ ゆいがどくそん さんがいかいく がとうあんし）」と言われたと伝えられています。

勿論、生まれて直ぐに歩けるわけではないので、これはいわゆる比喩として伝えられている事と捉えていいと思います。

ただ大事な事は、お釈迦様が《地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上》という六つの世界を超越した存在である事を、7歩あゆまれた事で現し、「私の生きている世界は苦しみであり、そこから逃れられない私たちに、真の安らぎを伝える為に私（釈尊）はただ一人の尊い存在としてこの世界に生まれてきました」という宣言をされた、と言う事です。

様々な悩みや苦しみの中に生きている私たちに、真の安らぎを得る方法を伝えて下さった『お釈迦様』に感謝し讃える日が「花祭り」なのです。